

我が国の循環器血管撮影領域における医療被ばくの実態調査

研究の意義・目的について

公益社団法人日本放射線技術学会 平成28,29年度学術調査研究班への研究協力です。
医療被ばくが懸念される中、日本における循環器血管撮影領域の医療被ばくについての全国的な調査は明らかにされていません。循環器血管撮影領域（心臓カテーテル検査、経皮的冠動脈インターベンション、心房細動アブレーション、小児診断カテーテル検査）の全国的な医療被ばくの線量を把握することは重要です。

この調査研究は、我が国の循環器血管撮影領域における医療被ばくの実態を調査し把握することを目的としています。

研究方法

これまで当院で心臓のカテーテル検査や治療を行った記録のうち、身長、体重、総シリーズ数、総フレーム数、透視時間、総面積線量積（DAP）、総表示AK値を提供します。

予測される利益・不利益について

この研究は既に行われた検査結果を使用するため、対象となった患者さんに直接生じる利益はありません。また新たな負担などの不利益もありません。

個人情報の保護について

個人情報を同定できるような情報は使用いたしません。また研究の途中においてもこれらの情報が漏れることのないよう細心の注意を払います。

患者さんへのお願い

この研究は日常の臨床で既に行われた検査結果を使用します。研究内容の趣旨をご理解いただき、研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。何か疑問点等ございましたら下記の連絡先までご連絡ください。

研究結果の公表について

本研究結果は学会発表並びに論文として公表する予定です。

費用について

この研究に関して患者様に追加でご負担いただく費用はありません。また謝礼もありません。

研究結果の公表について

(公財) 天理よろづ相談所病院 放射線部 西岡 宏之 (研究責任者)
電話 0743-63-5611 (内線3147)